

令和2年3月31日

浅口市長 栗山康彦様

浅口市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会
会長 中村良平

浅口市まち・ひと・しごと創生総合戦略について（答申）

令和元年11月19日付け浅秘第69号で本審議会に諮問のあった、浅口市まち・ひと・しごと創生総合戦略について、慎重に審議を重ねた結果、下記の意見を付して別添案のとおり答申します。

記

1 総合的観点からの意見

○第2期浅口市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる目標を達成するため、積極的財政出動のもと、基本目標ごとに他自治体で類を見ない、人を引き付けるインパクトのある施策の実施を検討すること。

2 基本目標に対する意見

(1) 基本目標1「浅口市における安定した雇用を創出する」に対する意見

○子育て支援施策をさらに充実させること。特に出産後、女性が復職しやすい環境整備に繋がる施策を検討すること。

(2) 基本目標2「浅口市への新しいひとの流れをつくる」に対する意見

○若い夫婦の移住・定住者数を増加させるため、居住環境の整備や住宅補助等の経済的支援策の実施を検討すること。

○市内の観光資源を積極的に活用し、近隣の自治体と協力するなど、積極的

にPRを実施すること。また、観光客に対する交通支援策を充実させること。

○人口減少対策のひとつとして、出生率の向上だけでなく、高齢者の健康寿命を延伸するための施策も検討すること。

(3) 基本目標3「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」に対する意見

○子育て世帯を応援するため、出産祝い金の支給等、経済的な支援策を検討すること。

○放課後児童クラブなど優れた教育施策について、市内だけでなく市外へのPRを強化すること。

(4) 基本目標4「時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する」に対する意見

○転入者や若者が地域のコミュニティに参加しやすい環境づくりに努めること。

○コミュニティ創生のため人材育成を行い、地域で高齢者を支えていくなど具体的な施策を検討すること。

○市民が地域への理解を深めるための機会を設け、地域・世代間交流を促進することで、市民の一体感を醸成し、持続可能な地域コミュニティの自立・共生をきめ細かく支援すること。